



2021年8月13日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド
(URL : <https://www.beatholdings.com>)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
チン・シャン・ファイ
(東証第二部 コード番号 : 9399)
連絡先 IR室マネージャー
高山 雄太
(電話 : 03-4570-0741)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年12月期第2四半期（以下、「当四半期」といいます。）において、以下のとおり特別損失を計上することとなりました。また、2021年6月29日付の「第2四半期連結累計期間業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」（以下「2021年6月29日付業績予想」といいます。）にて公表した2021年12月期通期（2021年1月1日～2021年12月31日）の連結業績予想を修正しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 特別損失の計上

当社は、当社連結子会社である新華モバイル・リミテッドが保有する財布機能付き暗号メッセージング・アプリCrypto Messenger Wallet（以下、「CMWT」といいます。）及びブロックチェーン・ベースSNSアプリInouの基礎となるソフトウェアの回収可能性を検討し、将来の収益見込みなどを勘案した結果、当該ソフトウェアらを減損処理し、当四半期において、特別損失として計958千米ドル（106百万円）を計上することといたしました。そのため、第2四半期連結累計期間における特別損失の累計額は、計4,093千米ドル（453百万円）となります。当該特別損失が業績に与える影響は、本日開示の「2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

2. 通期連結業績予想の修正

(1) 2021年12月期通期（2021年1月1日～2021年12月31日）の連結業績予想（日本基準）の修正

（単位：千米ドル（1株当たり当期純利益は米ドル）、
括弧内は百万円（1株当たり当期純利益は円）、但し%を除く）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 ^{1,2} (A)	6,274 (694)	△3,435 (△380)	△3,869 (△428)	△7,766 (△859)	△0.16 (△17.69)
今回修正予想 ¹ (B)	3,800 (420)	△5,111 (△565)	△5,807 (△642)	△12,148 (△1,343)	△0.23 (△25.43)
増減 (B - A)	△2,474 (△274)	△1,677 (△185)	△1,937 (△214)	△4,382 (△485)	△0.07 (△7.74)
増減率 (%)	△39.43	-	-	-	-



(参考) 前期実績 ¹ (2020年12月期通期)	6,653 (736)	△6,595 (△729)	△5,831 (△645)	△11,981 (△1,325)	△0.29 (△32.07)
--	----------------	------------------	------------------	---------------------	-------------------

1. 適用為替レート：1米ドル=110.58円（2021年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 2021年6月29日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=110.71円から110.58円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、50,003,446.89から53,593,787.18に変更されております。
4. △は損失を示します。

(注) 業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

(2) 修正の理由

2021年12月期通期

当社は2021年12月期通期における予想売上高を6,274千ドル（694百万円）から3,800千ドル（420百万円）に修正いたします。これは、主にCMWT及びInouのライセンス事業及びメディア事業からの売上高が当初の予想を下回る見込みであるためです。

当社は、2021年12月期通期における営業損失の予想を3,435千ドル（380百万円）から5,111千ドル（565百万円）に修正いたします。これは、弁護士等の専門家費用が当初の予想を下回る見込みであることによる部分的な相殺はありますが、主に売上高及び売上原価の減少に伴い売上総利益が減少することによるものです。

当社は、2021年12月期通期における経常損失の予想を3,869千ドル（428百万円）から5,807千ドル（642百万円）に修正いたします。これは、主に上記のとおり営業損失が予想を上回る見込みであること、また、仮想通貨売却益が予想を下回る見込みであるためです。

当社は、2021年12月期通期における親会社株主に帰属する当期純損失の予想を7,766千ドル（859百万円）から12,148千ドル（1,343百万円）に修正いたします。これは、主に上記のとおり経常損失が予想を上回る見込みであること、ソフトウェアを追加で958千ドル（106百万円）減損処理したこと及び和解金（注）を2,000千ドル（221百万円）計上することによるものです。

(注) 和解金のより詳細な内容については、2021年8月10日付の適時開示文書「特別損失の計上、クレジット・ファシリティー契約の締結、有償ストック・オプションの償却及び子会社の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

(参考) 国際財務報告基準（IFRS）に基づく業績予想

(1) 2021年12月期通期（2021年1月1日～2021年12月31日）の連結業績予想（IFRS）の修正

(単位：千ドル、括弧内は百万円、但し%を除く)

	売上高	親会社株主に帰属する 当期純利益	E B I T D A
前回修正予想 ^{1 2}	6,274 (694)	△7,143 (△790)	△5,186 (△573)
今回修正予想 ^{1 (B)}	3,800 (420)	△11,580 (△1,280)	△10,252 (△1,134)



増減 (B - A)	△2,474 (△274)	△4,436 (△491)	△5,066 (△560)
増減率 (%)	△39.43	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2019年12月期通期)	2,406 (266)	△12,411 (△1,372)	△10,256 (△1,134)

1. 適用為替レート：1米ドル=110.58円（2021年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 2021年6月29日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=110.71円から110.58円に変更されております。
3. △は損失を示します。

（注）業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいております。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご留意下さい。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

以上



ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、ケイマン諸島に本社を置くグローバルな投資業務を本業として、知的財産権のライセンス事業、また、子会社の GINSMS Inc.（トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV:GOK）を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービス、及び株式会社 CoinOtaku を通じてメディア事業を提供しています。当社は、東京証券取引所の市場第二部に上場（証券コード：9399）、ケイマン諸島においてケイマン法に基づいて設立・登記された会社であり、香港に事業本部を構え、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されない開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。